

第3期那須塩原市地域福祉計画 地域福祉活動計画

～ともに助け合い 支え合い
心豊かに安心して暮らせる那須塩原市をめざして～

平成29年度～平成33年度



平成29年3月

那須塩原市・那須塩原市社会福祉協議会

はじめに

地域福祉とは、住み慣れた地域において、誰もが安心して暮らせるよう、地域住民や福祉関係者がお互いに協力して、地域社会の福祉問題に取り組もうという活動です。

那須塩原市では、平成24年3月に「第2期那須塩原市地域福祉計画」を策定し、基本理念である『ともに助け合い 支え合い 心豊かに安心して暮らせる那須塩原市をめざして』のもと、「お互いの安心」を支えるための取組の推進、「地域の力」を高めるまちづくりの推進、「個人の安心」を支えるための取組の推進といった3つの基本目標を掲げて、市の総合計画に基づいた施策を推進してまいりました。



しかし、近年の社会情勢や地域社会が変化する中、少子高齢化に加え高齢者のみの世帯の増加、生活困窮者や障害を持つ方の自立支援など、今まで以上に課題が複雑かつ多様化してきております。

また、年齢や性別の違い、障害の有無などにかかわらず、誰もが個人として尊重され、住み慣れた地域で安心安全に生活していくためには、住民同士が支え合いながら、適切な福祉サービスを受けられるような仕組みを持つ福祉のまちづくりが必要となります。

本市では、これらの地域福祉をめぐる課題を整理し、これまでの地域福祉分野における取り組みなどを踏まえ、第2期計画に引き続き『ともに助けあい 支え合い 心豊かに安心して暮らせる那須塩原市をめざして』を基本理念とし、第3期計画を策定しました。

また、本計画においては、地域福祉を推進する上での理念や仕組みを示す行政が策定する「地域福祉計画」と、それを実現・実行するための民間の活動行動計画として社会福祉協議会が策定する「地域福祉活動計画」を一体的に策定いたしました。

2つの計画においては、お互いの役割を分担し、連携しながら地域福祉を推進することが重要であり、地域福祉の理念を共有し、行政と民間の計画を一体的に策定することにより、切れ目なくかつ効果的・実践的な内容となっております。

なお、計画を進めるにあたっては、行政、市民、福祉関係者などが、それぞれの役割を分担しながら、相互に協力することが大変重要となりますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、計画の策定にあたりご尽力いただきました那須塩原市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会の委員をはじめ、関係者並びに関係機関の皆様、さらには市民アンケートや座談会、専門職ヒアリングなどにご協力をいただきました多くの市民の皆様、福祉団体・事業所の皆様に対しまして、心から感謝を申し上げます。

平成29年3月

那須塩原市長 君島 寛

はじめに

少子高齢化が急速に進むなか、生活スタイルや価値観の多様化などにより地域社会が大きく変容してきています。

また、それらを起因とし従来の福祉制度では対応できないようなケースも増え、社会からの孤立や孤独死、ひきこもり、虐待、生活困窮等の生活課題が複合的かつ顕在化しています。

最近、地域のつながりも希薄化し、「困ったときはお互い様」、「向こう三軒両隣」などのご近所付き合いや地域での支え合いの機能も低下してきています。

こうした状況を踏まえ、地域福祉推進の中核的な役割を担う社会福祉協議会では、誰もが住み慣れた地域で、その人らしく生きいきと安心して生活が送れるようにする地域共生社会の構築をめざし、多くの市民や社会福祉関係団体などの参加のもと、「地域福祉活動計画」を策定いたしました。

本計画の策定にあたっては、地域の生活課題を広く把握し、その解決のために行政と市民の役割や具体的な活動を明確にするとともに、地域福祉を推進するため、市が策定する「那須塩原市地域福祉計画」と一体的に策定いたしました。

計画を推進するためには、行政はもとより、地域福祉活動を実践している市民、自治会、民生委員・児童委員、社会福祉関係団体などが主体的に取り組んでいくことが必要です。そして、各々が同じ目標に向かって、役割分担しながら様々な生活課題の解決に向けて、計画的、継続的に努力していきましょう。

本計画の策定にあたり、アドバイザーとしてご助言、ご指導をいただきました国際医療福祉大学大石剛史氏をはじめ、那須塩原市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会の皆様、アンケートや座談会などにご協力をいただきました市民、関係機関の皆様に衷心より厚くお礼を申し上げます。

平成29年3月

社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会
会 長 田口 三知子



～ 目 次 ～

第1章 計画策定にあたって

1. 計画策定の趣旨	1
2. 地域福祉計画と地域福祉活動計画について	2
3. 計画の位置づけ	5
4. 計画の策定体制	6
5. 計画の期間	7

第2章 地域福祉に関する現状と課題

1. 人口や世帯の状況	8
2. 支援を必要とする市民の状況	9
3. 地域の状況	11
4. アンケート調査について	13
5. 地域座談会について	20
6. 地域福祉に関する課題	23

第3章 計画の基本的な考え方

1. 地域福祉について	25
2. 基本理念	26
3. 基本目標	27
4. 計画の体系	30

第4章 施策の内容

基本目標1 誰もが利用しやすい地域福祉の仕組みづくり	31
基本目標2 誰もが暮らしやすい生活環境づくり	38
基本目標3 みんなで支え合う、意識づくり、人づくり、つながりづくり	46

第5章 計画の推進

1. 計画の推進体制	52
2. 計画の進行管理・評価	53

策定経過、委員会委員名簿等